

## 太郎保育園 しおり(重要事項説明書)

〈令和 4 年 10月 1日 現在〉

### 1 事業者

事業者の名称	社会福祉法人 福聚会
代表者氏名	理事長 上原 豊
法人の所在地	福岡県福岡市西区太郎丸2丁目7の3
法人の電話番号	092-806-2821
定款の目的に定めた事業	第2種社会福祉事業 保育所の経営

### 2 事業の目的

児童福祉法に基づいて、乳児及び幼児の保育事業を行います。

### 3 運営方針

保護者の皆様が安心して仕事ができるように思いやりや、  
ぬくもりのある保育園をつくります。

- ① 未満児(0才～2才): 子ども達一人ひとりが安心して過ごせる環境の中で、基本となる生活リズムを身につけます。
- ② 以上児(3才～5才): 小学校就学までの子どもの成長と発達の中で、  
五感(視覚・聴覚・触覚・臭覚・味覚)を使い、自らが  
考え行動する基礎をつくります。

### 4 保育所の概要

名称	太郎保育園
所在地	福岡県福岡市西区太郎丸2丁目7の3
電話番号	092-806-2821
法人創立年月日	昭和31年4月1日
事業認可年月日	昭和32年1月1日
施設長氏名	城戸 美保
利用定員	0歳児 …20名 1・2歳児 …84名 3・4・5歳児…126名 計230名 (平成30年4月1日より)
職員数	66名
特別保育の実施状況	サポート保育・延長保育(1時間)・一時保育事業・休日保育・学 童保育(当園卒園児・元岡小学校生)・

職員への研修の実施状況	職種、経験に基づき各自の仕事のレベルを高めるために全ての職員に実施
嘱託医	森本医院:定期健診 松岡歯科:定期健診(市に委託)

#### 5 開所日・開所時間及び休所日

開所日	12月31日・1月1日を除く日
開所時間	午前7時00分から午後6時00分まで(延長:午後6時から午後7時まで)
保育短時間の保育時間	午前9時00分から午後5時00分まで(延長:午後6時から午後7時まで) (午前7時から9時まで、及び午後5時から6時までは月極契約のみ)
休所日	12月31日・1月1日

#### 6 施設の概要(平成30年4月1日より)

##### 太郎保育園Ⅰ

敷地 面積	1,219㎡
建物	鉄筋コンクリート造陸屋根 2階建て 延べ床面積991.52㎡
施設の内容	保育室 4室 339.38㎡ ホール 1室 152.19㎡ 多目的保育室 2室 117.78㎡ 調理室 40.30㎡ 幼児用トイレ 5箇所 屋外遊技場 425.26㎡

##### 太郎保育園Ⅱ

敷地 面積	2,165㎡
建物	木造 1階建て 延べ床面積479.17㎡
施設の内容	乳児室 1室 79.64㎡ ほふく室 3室 203.62㎡ 保育室 1室 46.09㎡ 調乳室・給食室 8.97㎡ 幼児用トイレ 1箇所 木浴室・トイレ 2箇所 屋外遊技場 600㎡

#### 7 職員体制(令和4年10月1日現在)

職名	人数
園長	1人
副園長	0人
統括主任	1人
主任	2人(保育2人 給食0人)
副主任	2人(保育)
看護師	1人
専門リーダー職員	17人(保育15人 給食2人)
専門分野別リーダー職員	7人(保育4人 給食2人 事務1人)
一般職員	36人(保育19人 給食3人 その他14人)

## 8 保護者の負担について

### (1) 保育料

保育料は福岡市が決定します。

### (2) 実費徴収

保育料のほかに、保護者にご負担いただくものとして以下のものがあります。

- ① 制服・体操服等(新規入園時) 4歳児・5歳児:約14,000円 3歳児:約12,000円  
2歳児:約6,000円 1歳児:約3,000円
- ② 用品等(新規入園時)4歳児・5歳児:約6,000円 3歳児:約4,000円  
2歳児:約3,000円 1歳児:約1,000円 0歳児:約1,000円
- ③ 絵本代(毎月)5歳児:約500円～約1,000円 4歳児・3歳児:約500円  
2歳児:約400円
- ④ 卒園記念絵画額 5歳児:約3,500円
- ⑤ 歓迎遠足 保護者:約3,000円 園児:約500円
- ⑥ 給食費(毎月)3歳以上児:5,500円(月曜～金曜日)  
: 200円(土曜日は1回につき)

\* 土曜日の出席は、毎週木曜日に確認いたします。その時に、給食代も一緒  
にお願いします。食材を木曜日に発注しますので、申し込み後の取消の場合は  
返金できません。当日の出席は、250円いただきます。

- ⑦ 口座引き落とし手数料 : 西日本シティ銀行からの引落手数料 165円  
JA福岡市 元岡支店からの引落手数料 0円

- ⑧ 上記のほか、必要な実費については、随時お知らせします。

\* 消費税・社会情勢により変わることもあります。

### (3) 延長保育料(午後6時から午後7時)

10分100円 月極4,000円

### (4) 短時間保育の延長保育料(午前7時から午前9時及び午後5時から午後6時)

月極のみ 3,000円

### (5) 一時保育料

1日 : 3,000円 (9:00～17:00)

3歳児以上は 給食費 1回 275円

### (6) 特別課外教室 : 3歳児以上(希望者のみ)

体育教室 月謝 6,480円 英語教室 月謝 5,500円

ピアノ 月謝 6,050円 ダンス 月謝 6,050円

## 9 給食について

当園の給食の方針	保育園の給食は全ての活動の源となる大切なものと認識し、安全で美味しい給食を目指しています。天然素材のダシを使い、お米は減農薬栽培で育てられたもの、野菜はできる限り福岡県産のものを、またお魚はなるべく姪浜漁港であがったものを使用しています。
昼食・おやつ	保護者の方へは、毎月月末に翌月の献立表をお配りします。
アレルギー等への対応	アレルギーが疑われる場合、医師の診断書(又は指示書)を保育園に提出してください。個別にご相談の上、診断書(又は指示書)に基づき当園で除去可能な物は除去食または代替食で対応致します。

## 10 年間行事予定(令和4年度行事計画)

月	行事内容
4月	入園式 歓迎遠足
5月	花祭り(年長児) 内科検診 自然観察 夏野菜の苗植
6月	保育参観(クラス懇談会・個人面談) いちご狩り だるまこ遊び(年長児) 田植え(年長児)梅干し作り(年長児)
7月・8月	水遊び 七夕会 太郎祭り 慰問・わくわく保育(年長児) 仲よし会(年長児と1年生との交流会) 夏野菜の収穫
9月	敬老の日(手作りプレゼント) 冬野菜の種まき
10月	運動会 園外保育(年長児:能古島 4歳児以下:近くの公園等) 稲刈り(年長児) 味噌づくり(4歳児)
11月	七五三(太郎丸神社) 勤労感謝訪問 雷山観音参拝(年長児) お相撲さん来園 芋ほり
12月	作品展 焼き芋大会 社会見学(年長児) クリスマス会 冬野菜の収穫
1月	新年のつどい
2月	節分(豆まき会) 生活発表会 お別れ遠足(年長児:太宰府)
3月	ひなまつり 仲よし会(年長児と1年生との交流会) 慰問(年長児) おわかれ会 卒園式
◎毎月の行事: 身体測定・園医健診(0歳児)・避難訓練・安全指導・誕生会	
◎・音楽 (4歳児・5歳児:鼓笛・合奏等)	
・体操 (4歳児・5歳児:週1回)	

- |        |                   |
|--------|-------------------|
| ・英語    | (3歳児・4歳児・5歳児:月2回) |
| ・化学    | (5歳児:年6回)         |
| ・文字や数字 | (4歳児・5歳児:月2回)     |
| ・絵画    | (4歳児・5歳児:月2回)     |

\* 0歳児・1歳児は、子どもの発達に応じて、10月以降一つ上のクラスへの編入をご相談する場合があります。

\* 食育の一環として、野菜の苗植えまた収穫を行います。その時その野菜等を使用して子ども達と料理を作ったり、給食に利用する場合があります。

**\* しおりは在園期間中大切に保存をお願いします。**

## 《基本理念》

太郎保育園は、  
笑顔で元気と安心を届けます。



みんなの笑顔が、ここでゆれ続けることを願って。

私たちは子どもたち一人ひとりの無限の可能性を見つめ、  
様々な体験を通してそれを引き出し育てます。

私たちはかかわるすべての人と心をつなぎ、共に学び、  
共に喜び、共に成長していきます。

## 《行動指針》



- ◇ **T**…共に喜び、協力し合う仲間
- ◇ **A**…明るい笑顔を忘れずに
- ◇ **R**…連絡・相談・報告しよう
- ◇ **O**…大きな声で元気に挨拶
- ◇ **U**…うれしい言葉、やさしい気持ちを届けよう

## 《ショルダーフレイズ》

やさしい笑顔がゆれています



## 【基本理念に込めた想い】



太郎保育園は、関わるすべての人に、笑顔と元気と安心を届ける存在でありたい。明るい雰囲気の中で、関わるすべての人が笑顔で生きる喜びを分かち合える、そんな安心に満ちた保育園でありたい。

人は、大きな愛に包まれ大切にされることで、自らを大切にし、人に対して思いやりの心や、愛する心を持つことができるようになります。

私たちは、子どもたちの無限の可能性を見つめ、様々な体験を通して、それを引き出し、強い体と優しい心を育てていきます。

同時に、子どもの育みという社会的な使命を全うしていく中で、保護者や、この地域に共に生きる方々、そして、私たち自身もかけがえのない大切な存在であることに気付いていかなければなりません。

私たちは、取り巻く様々な人と手を取り合い、そのつながりの中で、共に学び、人として成長していきたい。子どもたちの成長を共に見つめ、喜びを共にしていきたい。

そして、地域の方々とのふれあいを大切に、私たちと私たちを取り巻くすべての人の心の育みにも、積極的に関わり、子どもたちを中心に、社会の中の一員として、私たちに課せられた役割を見出し、確かな信頼を築いていきます。

そして、私たちは、今、生かされていることを心から感謝し、仲間を信じ、いつも前向きに、この誇りある仕事に全力を尽くすと共に、確かな絆につなげられた素晴らしい人生を生きていくことを心に誓います。

みんなの笑顔がここにゆれつづけることを願って…。